地方の設備投資低調

大垣信金 栗田理事長が講演 養老町

大垣信用金庫（大垣市恵比須町）の栗田順公理事長の講演会が、養老町瑞穂の「サンプラザーふなやす」であり、西濃地域の景気動向などについて話した。



講演する大垣信用金庫の栗田順公理事長＝養老町瑞穂、サンプラザーふなやす

養老町の企業経営者や町民らでつくる「養老新未来研究会」（安立伊佐武会長）の新春セミナーとして開かれ約１４０人が聴講した。

栗田理事長は、日本経済全体と西濃地域の経済について、さまざまなデータを示しながら解説。「回復基調にあるのは違いないが、個人消費の弱さと地方の中小企業が恩恵を受けていないのが気がかり。現に、私どもの貸し出し額も伸びておらず、設備投資が低調のようだ」と分析した。

また来年1月をめどに進めている西濃信用金庫との合併についても触れ、「地域内や業界内のネットワークをさらに広げ、西濃地域の発展に寄与していきたい」と述べた。

（富樫一平）

無断複製・転載を禁じます